

鎌倉市公共下水道
経営戦略2026(資料編)

目次

1 鎌倉市下水道事業の現状	1
(1)鎌倉市下水道事業の関連計画の概要	1
上位計画	1
公共下水道事業に関する計画.....	2
(2)組織の状況.....	4
(3)下水道事業施設の整備状況.....	5
管きよの管理数量	5
管種(汚水管きよ)	5
管種(雨水管きよ)	5
下水道終末処理場	8
ポンプ場.....	12
汚水低地排水ポンプ場(マンホールポンプ)	13
雨水貯留施設.....	16
雨水ゲート	17
雨水低地排水ポンプ場(マンホールポンプ)	17
(4)財政状況	18
2 経営戦略2021の進捗状況.....	23
(1)施設の投資計画.....	23
(2)財政計画.....	25
3 経営戦略 2026(主な取組)の実施予定	28

1 鎌倉市下水道事業の現状

(1) 鎌倉市下水道事業の関連計画の概要

➤ 上位計画

● 鎌倉ビジョン 2034

策 定	令和8年(2026年)3月	
計画期間	令和8年(2026年)度から令和16年(2034年)度まで	
概 要	鎌倉市総合計画条例に基づく、まちづくりの基本理念並びに将来都市像とその実現に向けた将来目標及びその方向性を示す計画	
U R L	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/4th-plan/main.html	

● 鎌倉ミライ共創プラン 2030

策 定	令和8年(2026年)3月	
計画期間	令和8年(2026年)度から令和12年(2030年)度まで	
概 要	鎌倉市総合計画条例に基づく、基本構想を実現するための政策又は施策の体系及びその方針を示す計画	
U R L	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/4th-plan/main.html	

● 鎌倉市都市マスタープラン

策 定	平成27年(2015年)9月	
計画期間	平成28年(2016年)1月から令和10年(2028年)3月まで	
概 要	都市計画法に基づく、市町村の都市計画に関する基本的な方針となる計画	
U R L	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/plan/index_masterplan.html	

- 鎌倉市環境基本計画

策 定	第3期:平成 28 年(2016 年)3 月(令和4年(2022 年)5月改定) 第4期:令和8年(2026 年)予定	
計画期間	第3期:平成 28年度(2016 年度)から令和7年度(2025 年度)まで ※第4期環境基本計画の策定までは、本計画期間を延長して適用します。 第4期:令和8年度(2026 年度)から令和 17年度(2035 年度)まで	
概 要	鎌倉市環境基本条例に基づく、環境保全に係る施策の総合的かつ計画的な推進を図るための計画	
U R L	第3期: https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/dai3kankyokihonkeikaku.html	
	第4期: https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/r8newplan.html	

- 公共下水道事業に関する計画

- 鎌倉市下水道事業全体計画

策 定	昭和 33 年(1958 年)3月
計画期間	昭和 33 年(1958 年)3月から
概 要	浸水の防除(雨水の排除)、生活環境の改善(汚水の排除)、公共用水域の水質保全という下水道の目的が達成されるよう、自治体の地域性を考慮して総合的に策定する計画

- 鎌倉市下水道事業計画

策 定	昭和 33 年(1958 年)3月(令和6年(2024 年)6月変更)
計画期間	昭和 33 年(1958 年)3月から令和 10 年(2028 年)3月まで
概 要	下水道法に基づく 5~7 年の期間で実施する予定の事業内容を定めた計画。事業計画の中には、主要な施策ごとに施設の設置及び機能の維持に関する方針が記載されている。

- 鎌倉市下水道総合浸水対策基本計画

策 定	平成 20 年(2008 年)8月	
計画期間	平成 20 年度(2008 年度)から概ね5年間 なお、現在も継続中	
概 要	重点的に対策を行うべき地区において、対象降雨(既往最大降雨)に対して緊急かつ効率的に、都市浸水による被害の最小化を図ることを目的とした計画	
U R L	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gesui/gesuidou12.html	

- 鎌倉市雨水管理総合計画

策 定	令和8年(2026 年)3月	
計画期間	当面(~10 年):令和17年度(2035 年度)まで 中期(~20 年):令和 27年度(2045 年度)まで 長期(~30 年):令和 37年度(2055 年度)まで	
概 要	現況の浸水要因の分析や課題を整理し、現行の雨水計画の内容を踏まえた上で、浸水対策に関する基本的な方針を定めた計画	
U R L	未定	

- 鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画

策 定	平成 28 年(2016 年)3月(令和8年(2026 年)4月改訂予定)	
計画期間	短期計画期間:令和7年度(2025 年度)まで 中期計画期間:令和 17年度(2035 年度)まで 長期計画期間:令和 38年度(2056 年度)まで	
概 要	本市が管理するインフラが深刻化する状況においても将来にわたって「市民の安全・安心を守り、市民生活を支え続ける」ことを目指して策定する計画	
U R L	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/toshiseibi/infra_management_plan01.html	

(2)組織の状況

➤ 組織体制

本市には、昭和 47 年度(1972 年度)から平成7年度(1995 年度)まで職員数が 100 人を超える「下水道部」を設置していました。平成5年度(1993 年度)に山崎下水道終末処理場で供用を開始したことに伴い、4課2センターの体制となりました。その後、整備が一段落した平成8年度(1996 年度)から、建設部門を統合した建設部に編入され、現在は、道路等を所管する都市整備部に下水道部門が加わり、主に下水道事業を管轄しているのは下水道経営課、下水道河川課、浄化センターの2課・1センターとなっています。令和8年度(2026 年度)からは、下水道経営課、下水道整備管理課、浄化センターとなる予定です。

令和7年度(2025 年度)現在の各所属の業務内容は以下のとおりです。

課等名	担当名	主な仕事内容
下水道経営課	経営計画担当	下水道事業に関する統計・報告、公共下水道・雨水調整池(ポンプ排除方式)等に関する計画
	料金担当	下水道使用料、受益者負担金、受益者分担金、補助金と貸付金、指定工事店の指定、責任技術者の登録
	設備担当	排水設備工事に関する確認申請・検査、指導・調査
下水道河川課	下水道担当	公共下水道に関する企画・調査、下水道台帳の整備、公共下水道・雨水調整池(ポンプ排除方式)の建設・維持管理
	河川担当	河川施設に関する企画・調査・建設・維持管理、雨水調整池(ポンプ排除方式を除く)の建設・維持管理
浄化センター	施設担当	下水道終末処理場・汚水ポンプ場・雨水ポンプ場の運転・維持管理
	水質管理担当	下水道終末処理場等の水質管理・水質分析、事業場排水指導

(3) 下水道事業施設の整備状況

➤ 管きよの管理数量

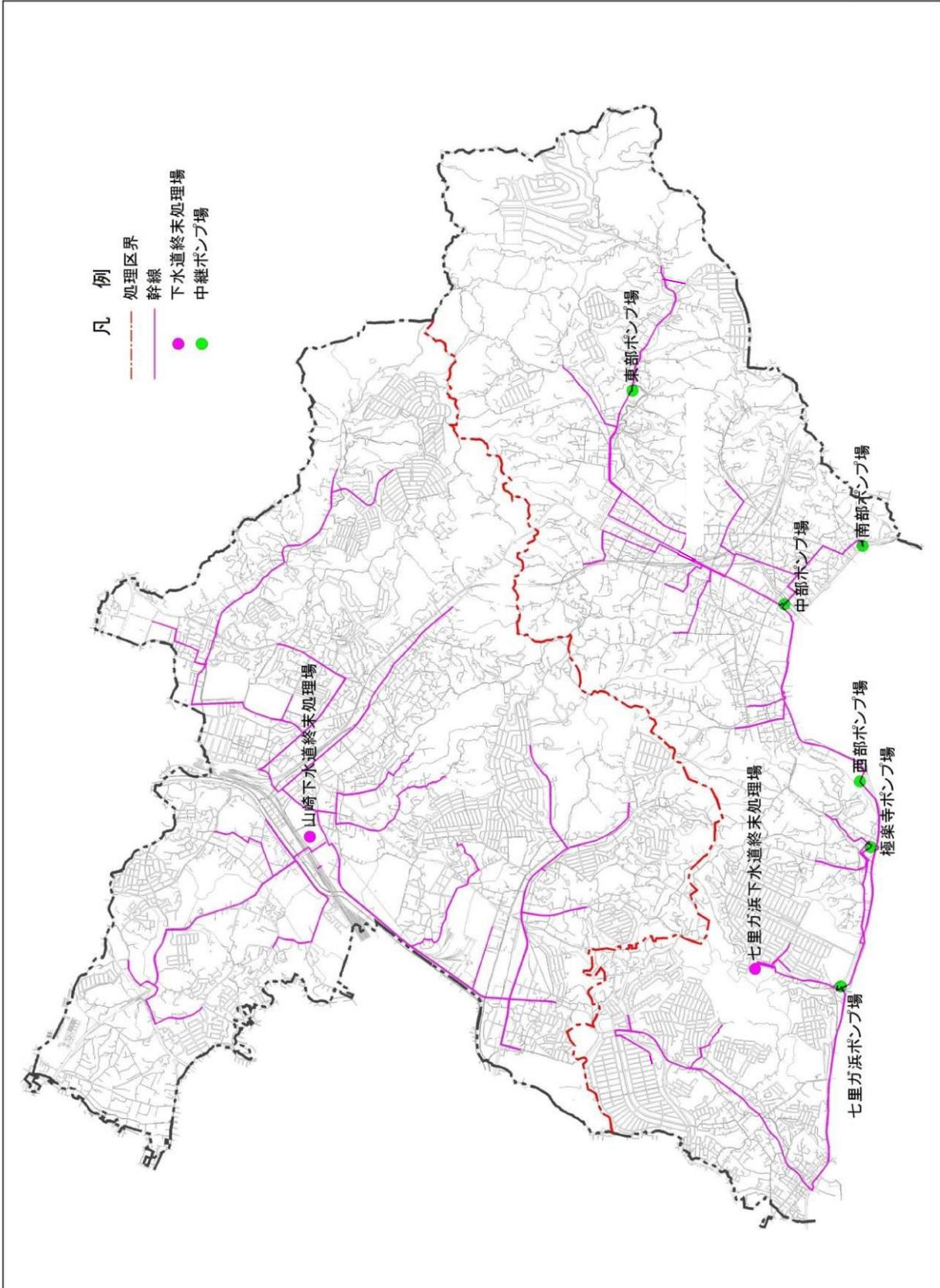
種別	既設数量	備考
汚水管きよ	490.0 km	
下水道終末処理場	2 箇所	
中継ポンプ場	6 箇所	
汚水低地排水ポンプ	59 箇所	2箇所休止中
雨水管きよ	239.0 km	開きよ、矩形きよ、台形きよを含む
雨水調整池 (ポンプ排水式)	7 箇所	下水道事業計画施設 容量:25,100.0m ³
雨水低地排水ポンプ	9 箇所	
雨水ゲート	8 箇所	

➤ 管種(汚水管きよ)

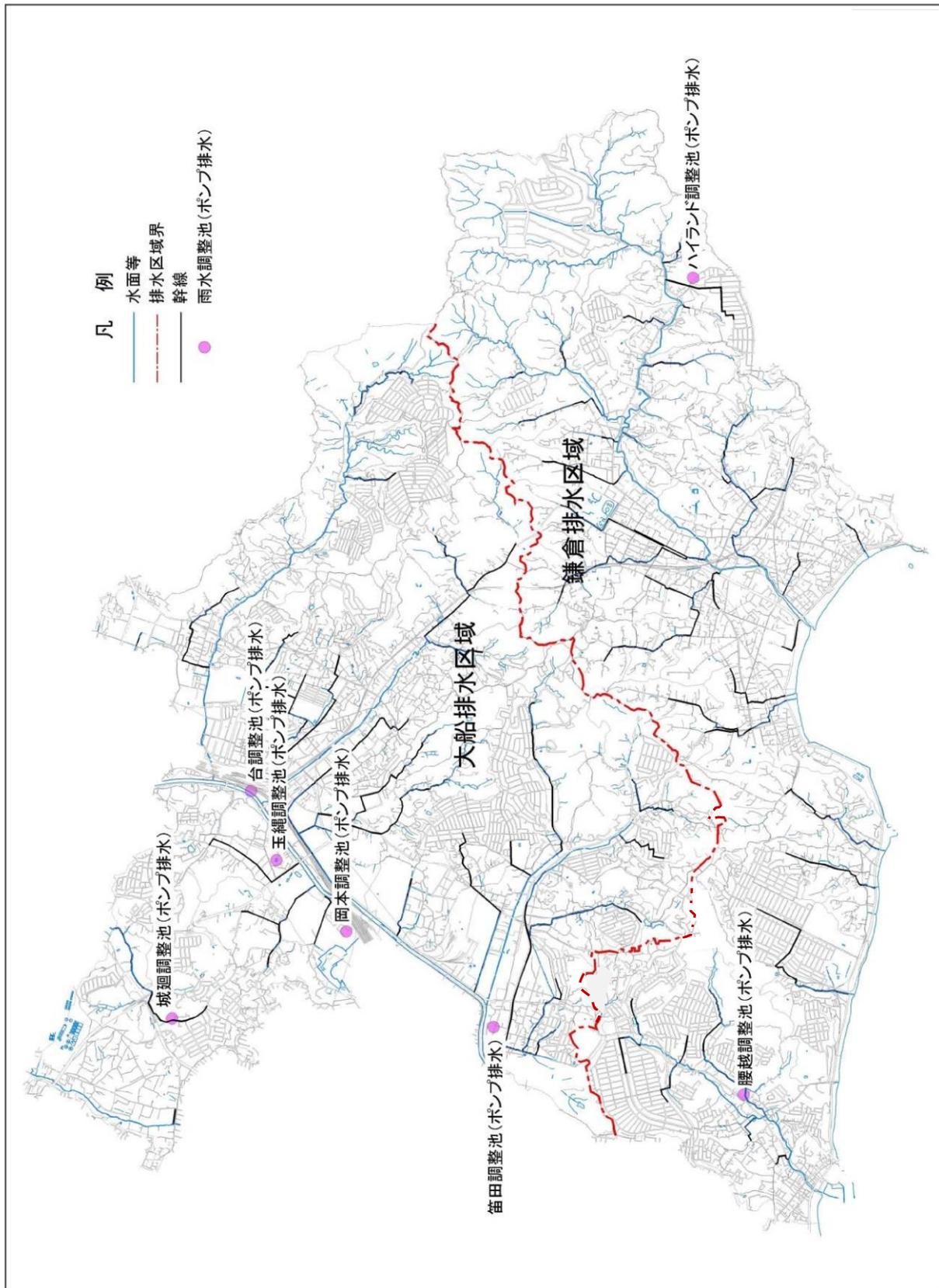
管種	延長(m)	割合(%)
鉄筋コンクリート管	163,000.0	33.3
硬質塩化ビニル管	322,604.0	66.0
その他(ダクティル鑄鉄管など)	3,596.0	0.7
合計	489,200.0	100.0

➤ 管種(雨水管きよ)

管種	延長(m)	割合(%)
鉄筋コンクリート管	132,802.0	55.6
硬質塩化ビニル管	2,381.0	1.0
強化プラスチック管	1,424.0	0.6
その他(ダクティル鑄鉄管など)	51.0	0.1
開きよ	40,003.0	16.8
矩形きよ	30,949.0	13.0
台形きよ	31,090.0	13.0
合計	238,700.0	100.0



污水施設 位置図



雨水施設 位置図

➤ 下水道終末処理場

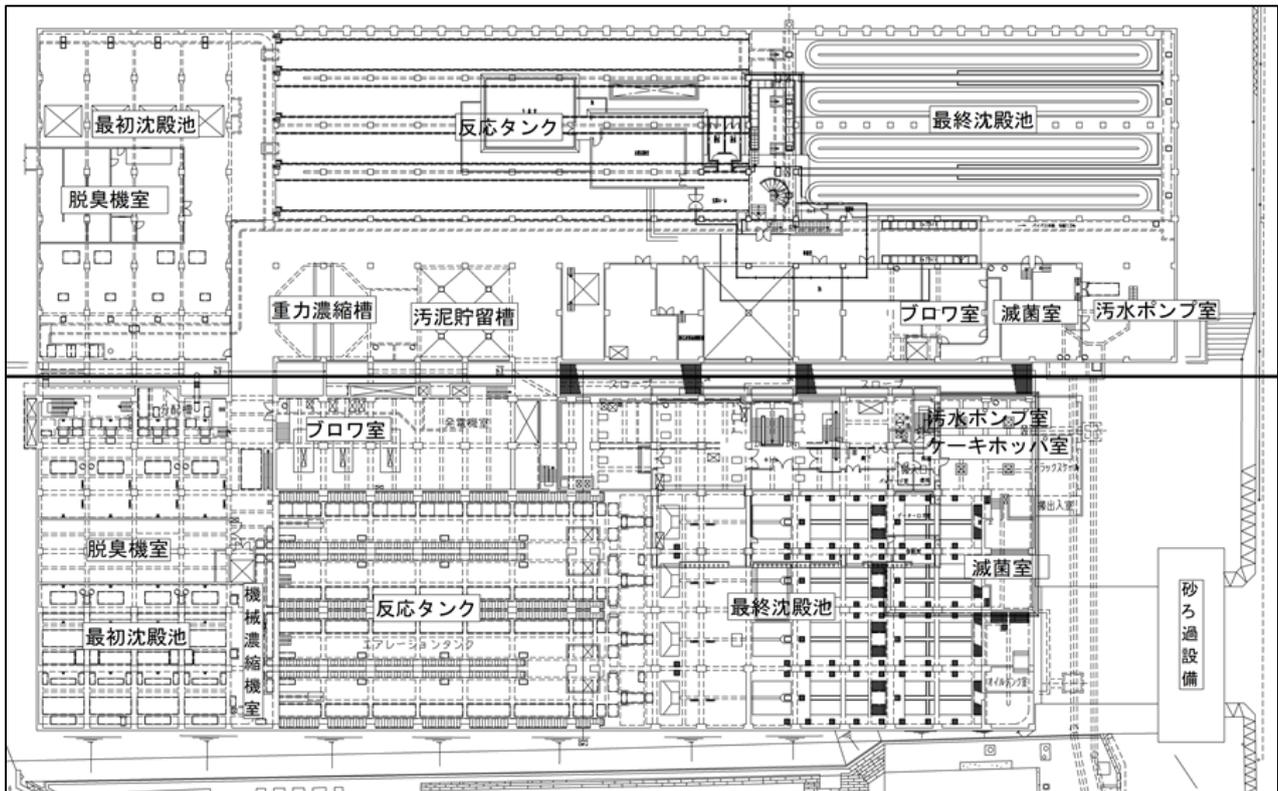
本市には昭和 47 年(1972 年)に供用開始した七里ガ浜下水道終末処理場と平成 5 年(1993 年)に供用開始した山崎下水道終末処理場があります。各施設の概要は以下のとおりです。

● 七里ガ浜下水道終末処理場

施設概要

名称	七里ガ浜下水道終末処理場	
位置	鎌倉市七里ガ浜東5-3-1	
対象処理区	鎌倉処理区	
計画処理能力(全体)	41,280 ^m ³/日	
現有処理能力	48,600 ^m ³/日	
流入水量	26,927 ^m ³/日 (令和5年4月～令和6年3月)	
流入方式	分流式	
処理方式	標準活性汚泥法	
汚泥処理方式	濃縮方式	機械濃縮
	脱水方式	機械脱水
供用開始	昭和47年3月	

施設平面図



主要施設

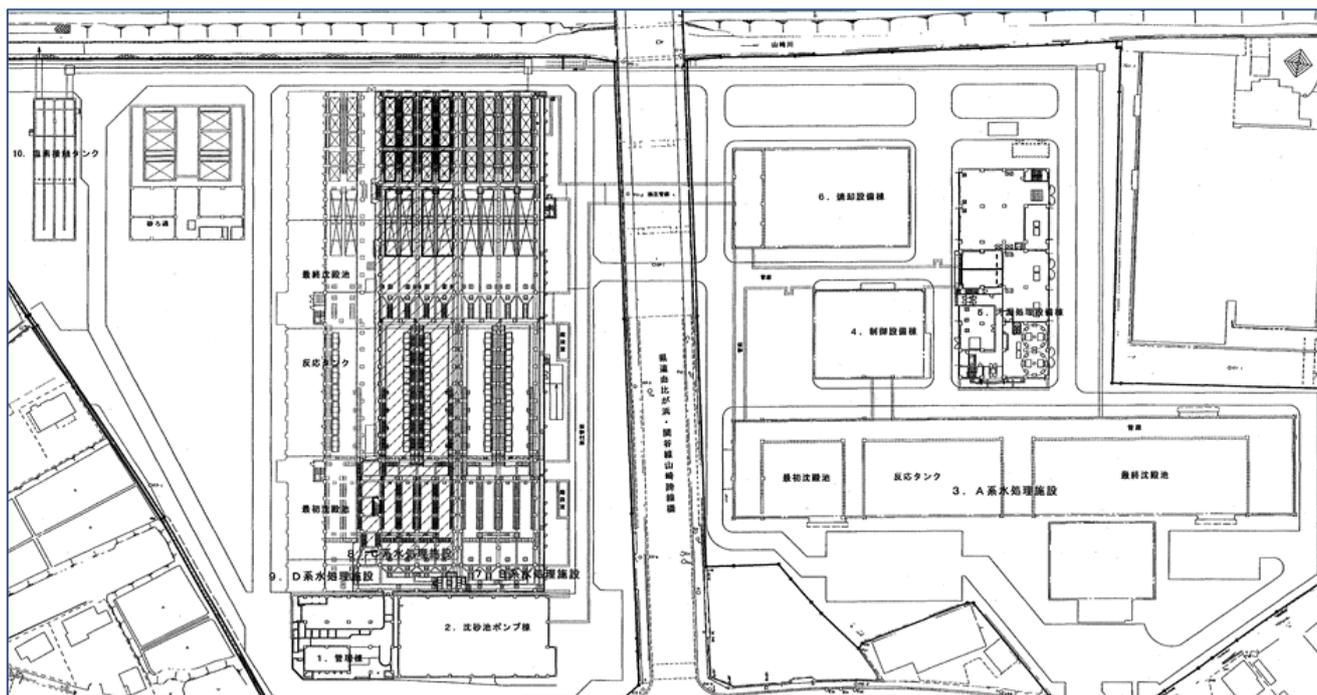
主要な施設	個数	構造	能力	摘要
主ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	約18m ³ /分/台	2/2
	2台	汚水ポンプ	約18m ³ /分/台	内1台予備 2/2
最初沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池	水面積負荷 約39m ³ /m ² ・日	A系：4/4
	4池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池 (二階層沈殿池)	水面積負荷 約48m ³ /m ² ・日	B系：4/4
反応タンク	2槽	鉄筋コンクリート造り 迂回流式矩形池	滞留時間 約9時間	A系：2/2
	4槽	鉄筋コンクリート造り 旋回流片側散気矩形池 (深層曝気式)	滞留時間 約9時間	B系：4/4
最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池	水面積負荷 約15m ³ /m ² ・日	A系：4/4
	4池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池 (二階層沈殿池)	水面積負荷 約18m ³ /m ² ・日	B系：4/4
塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り 多列迂回流式矩形池	接触時間 約35分	A系：1/1
	1池	鉄筋コンクリート造り 多列迂回流式矩形池	接触時間 約20分	B系：1/1
汚泥濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 約47kg/m ² ・日	1/1
機械濃縮設備	3台	機械式濃縮機	処理能力 約15m ³ /時/台	内1第予備 3/3
汚泥貯留槽	1槽	鉄筋コンクリート造り	貯留時間 76時間	1/1
汚泥脱水設備	2台	機械式脱水機	処理能力 約270kg・DS/時/台	2/2
管理棟	2棟	鉄筋コンクリート造り	管理室、事務室、 水質試験室	2/2

● 山崎下水道終末処理場

施設概要

名称	山崎下水道終末処理場	
位置	鎌倉市山崎354-2	
対象処理区	大船処理区	
計画処理能力(全体)	47,050m ³ /日	
現有処理能力	46,700m ³ /日	
流入水量	26,659m ³ /日 (令和5年4月～令和6年3月)	
流入方式	分流式	
処理方式	標準活性汚泥法	
汚泥処理方式	濃縮方式	機械濃縮
	脱水方式	機械脱水
	焼却方式	流動床
供用開始	平成5年6月	

施設平面図



主要施設

主要な施設	個数	構造	能力	摘要
沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約1,300m ³ /m ² ・日	2/2
主ポンプ設備	2台	汚水ポンプ	約 11m ³ /分	2/2
	3台	汚水ポンプ	約 22m ³ /分	内1台予備 3/3
最初沈殿池	12池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池	水面積負荷 約40m ³ /m ² ・日	12/12
反応タンク	6槽	鉄筋コンクリート造り 旋回流片側散気矩形池 (深層曝気式)	滞留時間 約10時間	6/6
最終沈殿池	12池	鉄筋コンクリート造り 平行流矩形池	水面積負荷 約17m ³ /m ² ・日	12/12
塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り 多列迂回流式矩形池	接触時間 約23分	1/1
汚泥濃縮槽	2槽	鉄筋コンクリート造り	固形物負荷 約58kg/m ² ・日	2/2
機械濃縮設備	2台	機械式濃縮機	処理能力 約20m ³ /時/台	2/2
汚泥貯留槽	4槽	鉄筋コンクリート造り	貯留時間 84.5時間	4/4
汚泥脱水設備	3台	機械式脱水機	処理能力 約390kg・DS/時/台 処理能力 約405kg・DS/時/台	内1台予備 3/3
汚泥焼却設備	2基	流動床式焼却炉	約50wt/日・基、約30wt/日・基	2/2
管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	中央管理室、事務室、 水質試験室	1/1
沈砂池・ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	沈殿池、ポンプ室	1/1
水処理施設棟	4棟	鉄筋コンクリート造り	最終沈殿池、反応タンク、 最終沈殿池	4/4
塩素混和池設備棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	塩素滅菌室	1/1
汚泥処理設備棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	脱水機室、濃縮機室	1/1
汚泥焼却設備棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	焼却炉室	1/1
制御設備棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	電気室、自家発電室、 脱臭機室	1/1

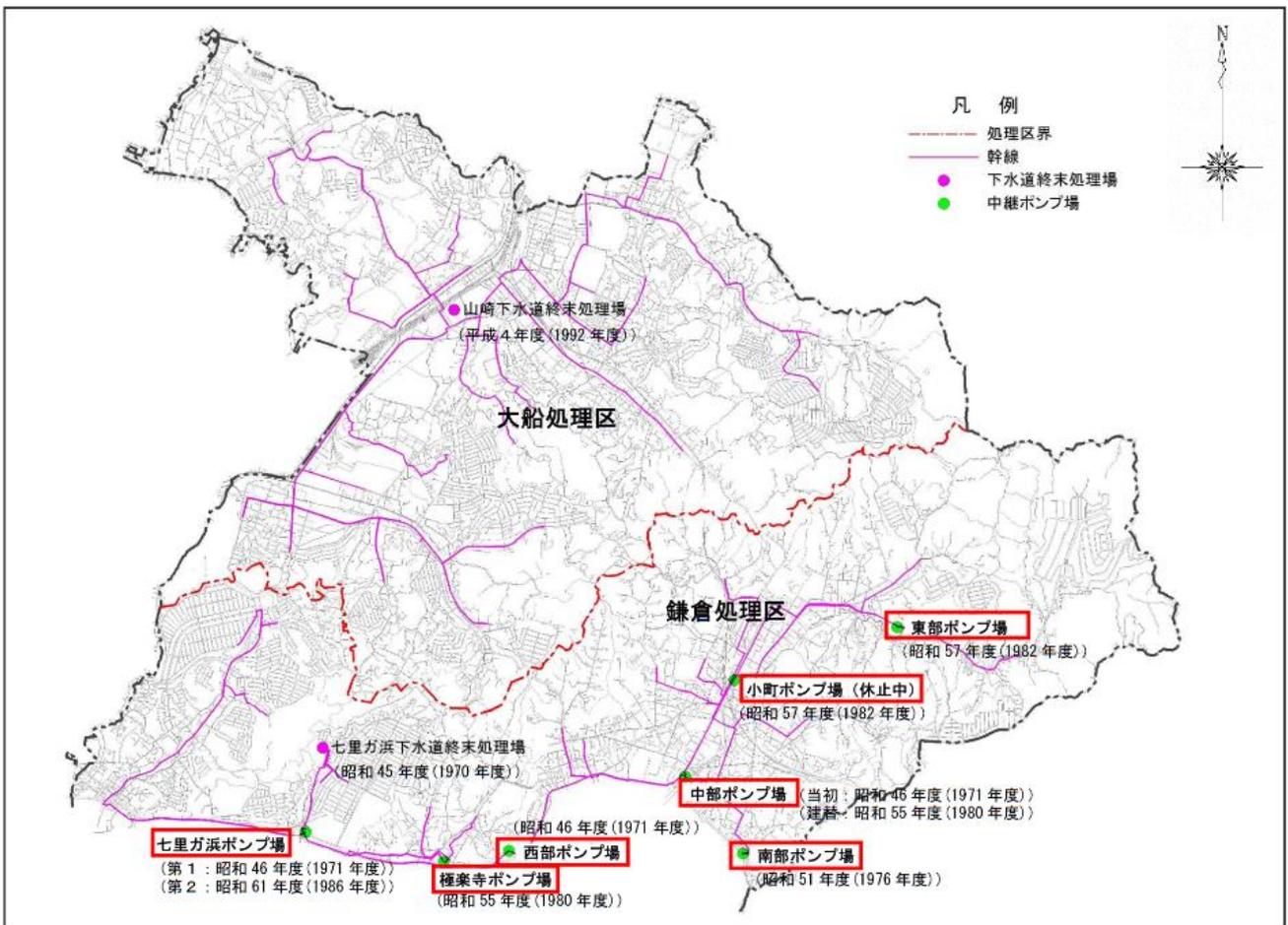
➤ ポンプ場

現在は相模湾沿いに 7 つの中継ポンプ場(汚水)が設置しています。

施設概要

施設名称	処理区 (排水区)	位置	1分間の揚水量(m ³)		摘要
			晴天時	雨天時	
南部ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市材木座六丁目	1.4	—	汚水
中部ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市由比ガ浜四丁目	25.0	—	汚水
西部ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市坂ノ下	30.2	—	汚水
七里ガ浜ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市七里ガ浜東二丁目	73.0	—	汚水
極楽寺ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市稲村ガ崎一丁目	2.8	—	汚水
東部ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市二階堂	4.9	—	汚水
小町ポンプ場	鎌倉処理区	鎌倉市小町一丁目	11.0	—	汚水
材木座排水ポンプ場	古川排水区	鎌倉市材木座三丁目	—	392.0	雨水

ポンプ場位置図



➤ 汚水低地排水ポンプ場(マンホールポンプ)

本市は起伏が多い地形を特徴としていることから、汚水のマンホールポンプが多く設置されており、鎌倉処理区:48 箇所、大船処理区:11 箇所を設置しています。

汚水マンホールポンプ一覧表【鎌倉処理区①】

No.	名称	台数	吐出量 (m ³ /分)	形式	製造・設置 年月	所在地	備考
1	十二所1号	1	1.00	CVC801	H28.1	十二所918先	
		1		CN80/100A	H21.1		
2	浄明寺1号	1	1.50	CV100	H4.7	浄明寺5-7-12先	
3	雪ノ下1号	2	3.00	CP150B	S52.11	雪ノ下2-1-53先	
4	雪ノ下2号	2	2.70	CN150B	H27.3	雪ノ下2-1-13先	
				CP150B	S52.11		
5	雪ノ下3号	1	0.25	CP80/100A	S53.11	雪ノ下4-2-7先	
		1	0.60	CVC801	S27.2		
6	雪ノ下4号	1	0.60	CVC801	H26.3	雪ノ下4-4先	
				CN801	H20.1		
7	雪ノ下5号	2	0.63	CVC801	H22.2	雪ノ下5-2-8先	
8	雪ノ下6号	1	0.16	CP801-P	S56.9	雪ノ下4-2-46先	(休止中)
9	雪ノ下7号	1	0.52	CVC801	H27.12	雪ノ下4-2-9先	
		1	0.52	CN801	H13.5		
10	雪ノ下8号	2	0.71	TOS-22US2	H11.6	雪ノ下4-2-31先	
11	大町1号	1	1.10	CN80/100A	H16.6	大町2-10-28先	
		1	0.78	CNWX801	H28.9		
12	大町2号	2	0.60	CVC801	H27.2	大町2-8-15先	
13	大町3号	1	0.60	CVC801	H23.1	大町1-18-2先	
		1	0.34	CP80/100A	S53.11		
14	大町4号	1	0.50	CP80/100A	S53.11	大町1-17-2先	
		1	0.50	CVC801	H29.10		
15	大町5号	1	1.60	CVC801	H25.11	大町2-8-4先	
		1	1.60	CP80/100A	S54.1		
16	小町1号	2	0.60	CVC801	H27.2	小町2-6-11先	
17	小町2号	1	0.60	CVC801	H28.1	小町3-9先	
		1	0.60	CP80/100A	S52.9		
18	小町3号	2	0.33	CVC651	R1.10	小町1-12-14先	
19	材木座1号	1	6.00	CP80/100A	S52.9	材木座3-14-5先	
		1	6.00	CVC801	H28.7		
20	材木座2号	1	3.00	CNWX801	R2.1	材木座5-15-32先	
		1	3.00	CVC801	H28.7		
21	材木座3号	1	8.30	CVC801-P100D	H27.2	材木座3-17-7先	
		1	8.30	CN801	H8.1		
22	材木座4号	2	8.30	CN801	H13.5	材木座1-3-12先	
23	材木座5号	2	4.10	CN801Y	H21.3	材木座3-16-17先	
24	材木座6号	2	4.30	CVC-50	H14.12	材木座5-15-33先	
25	由比ガ浜1号	2	8.90	CVC801	H28.2	由比ガ浜2-12-8先	
26	由比ガ浜2号	2	3.00	TOS-UK15L	H9.11	由比ガ浜2-13-29先	
27	由比ガ浜3号	2	3.70	TOS-UK15L	H8.12	由比ガ浜2-9先	

汚水マンホールポンプ一覧表【鎌倉処理区②】

No.	名称	台数	吐出量 (m ³ /分)	形式	製造・設置 年月	所在地	備考
28	御成1号	1	0.50	CP80/100A	S50.11	御成6-24先	
		1	0.50	CVC801	H29.10		
29	御成2号	1	0.50	CP80/100A	S51.9	御成20-15先	
		1	0.50	CVC801	H29.10		
30	御成3号	2	0.64	CN801	H10.6	御成6-11先	
31	御成4号	1	0.53	TOS-UK15L	S59.11	御成6-14先	
		1	0.53	CVC651	R1.10		
32	御成5号	2	0.67	TOS-UK15L	S63.2	御成12-5先	
33	長谷1号	1	0.60	CVC801	H24.10	長谷2-19-26先	
34	長谷2号	1	2.00	CN1002	S56.12	長谷2-16-17先	(休止中)
35	長谷3号	1	0.53	TOS-UK15L	S60.10	長谷4-1-14先	
		1	0.53	CVC651	H30.11		
36	長谷4号	2	0.22	VUM-505-0.75	H27.3	長谷2-2-2先	
37	極楽寺1号	1	0.47	TOS-UK8L	S63.3	極楽寺1-6-16先	
		1	0.47	65U7.75L	H17.10		
38	稲村ガ崎1号	2	0.67	TOS-UK15L	S58.11	稲村ガ崎3-1-6先	
39	稲村ガ崎1号	1	0.67	TOS-UK15L	S58.11	稲村ガ崎3-6-47先	
		1	0.67	CVC651	H30.11		
40	腰越1号	2	0.53	TOS-UK15L	S63.2	腰越4-5-4先	
41	腰越2号	2	0.67	CVC501Y	H30.11	腰越2-7-6先	
42	腰越3号	1	0.47	TOS-UK8L	S63.2	腰越3-28-2先	
		1	0.47	CVC501Y	H29.2		
43	腰越4号	1	0.67	CVC651	H29.2	腰越3-32-15先	
		1	0.67	TOS-UK15L	S63.2		
44	腰越5号	2	0.16	CVL501	S63.11	腰越3-33-2先	
45	七里ガ浜1号	1	0.67	CVC501Y	H29.2	七里ガ浜1-9-24先	
		1	0.67	TOS-UK8L	S63.8		
46	鎌倉山1号	1	0.19	CVC501	R1.11	鎌倉山4-11-4先	
		1	0.19	CVL-501	H15.2		
47	鎌倉山2号	2	0.09	CVL-501	H14.1	鎌倉山4-11-8先	
48	鎌倉山3号	2	0.18	TOS-65UZ-42.2	H15.2	鎌倉山3-2-14先	

汚水マンホールポンプ一覧表【大船処理区】

No.	名称	台数	吐出量	形式	製造・設置	所在地	備考
			(m ³ /分)		年月		
1	手広1号	1	0.15	CV501T	H27.7	手広2-3	
		1		CV501T	H28.9		
2	鎌倉山一丁目1号	2	0.12	CKM50H-P50	H17.11	鎌倉山1-13	
3	山崎1号	1	0.15	CVL501	H26.1	山崎868	
		1	0.15	CVL501	H8.2		
4	山崎2号	2	0.30	TOS- UK15M	H11.3	山崎920	
5	台四丁目1号	2	0.15	CVS- 65	H10.3	台4-13-24	
6	台五丁目1号	1	0.15	CVC501	R1.11	台5-6-12	
		1	0.15	CVC501	H26.1		
7	台3号	2	0.12	CVL-501	H15.1	台1424	
8	小袋谷二丁目1号	1	0.35	CVC651	H21.12	小袋谷2-4-8	
		1	0.35	CVL651	H7.3		
9	大船六丁目1号	2	0.15	CVL501-P50	H7.6	大船6-3-1	
10	大船六丁目2号	1	0.15	CVC501	H28.2	大船6-3-2	
		1	0.15	CVL501	H7.6		
11	大船3号	2	0.12	CVC50	H20.10	大船1437	

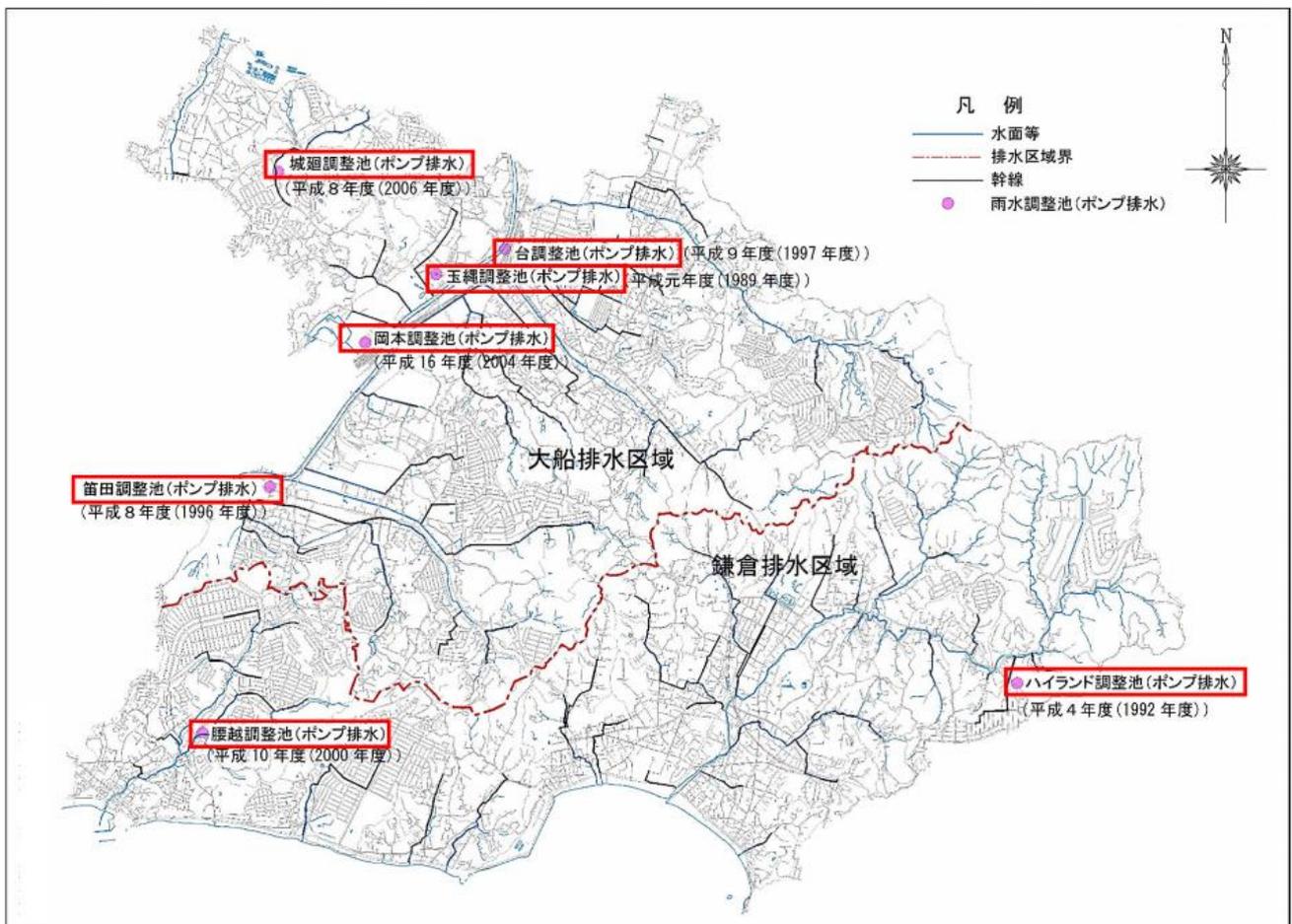
➤ 雨水貯留施設

本市では、浸水対策施設として7箇所の雨水調整池を設置しており、全てポンプ排水式となっています。全施設の貯留能力の合計は、25,100 m³です。

雨水貯留施設一覧表

排水区名	施設名	位置	貯留能力	摘要
二又川排水区	腰越調整池	腰越864	1,400m ³	雨水調整池
梅田川排水区	台調整池	台1-2-25	10,450m ³	雨水調整池
柏尾川右岸第1排水区	玉縄調整池	岡本2-18-9	5,000m ³	雨水調整池
柏尾川左岸第4排水区	笛田調整池	笛田1-11-34	3,500m ³	雨水調整池
積善川排水区	ハイランド調整池	十二所992外2筆	2,100m ³	雨水調整池
柏尾川右岸第2排水区	岡本調整池	岡本字外耕地1500-17	1,664m ³	雨水調整池
関谷川排水区	城廻調整池	城廻字中村636-8	849m ³	雨水調整池

雨水貯留施設位置図



➤ 雨水ゲート

本市では、雨水ゲートを 8 箇所に設置しており、うち 3 箇所は電動ゲートです。

雨水ゲート一覧表

No.	名称	構造又は形式	設置年月日	所在地	備考
1	柏尾川S1号	RJ1.5×1.8		鎌倉市山崎下河内33番地先	
2	柏尾川S2号	SE20×20	S61.9.29	鎌倉市岡本1018番地先	電動ゲート
3	柏尾川S4号	SB10×10	S55年度	鎌倉市岡本二丁目2番1号先	
4	柏尾川S5号	SE10×10	S63.3.30	鎌倉市岡本二丁目13番23号先	電動ゲート
5	坂の下S1号	SB10×10	S52.2.10	鎌倉市坂の下26番地先	
6	坂の下S2号	SB10×10	S52年度	県営坂の下駐車場前	
7	町屋橋S1号	SE20×20	S61.3	鎌倉市上町屋525番地先	電動ゲート
8	台調整池S1号			鎌倉市台一丁目2番25号先	

➤ 雨水低地排水ポンプ場(マンホールポンプ)

本市では、雨水のマンホールポンプを 9 箇所設置している。

雨水マンホールポンプ一覧表

No.	名称	所在地	設置年	放流河川	設備概要	吐出量 (m ³ /分)
1	岡本A号	岡本2-19-17先 (柏尾川右岸加藤工務店裏)	S50	柏尾川	Φ100・5.5kW・0.8m ³ /分×2台	1.6
2	岡本B号	岡本2-19-44先 (柏尾川右岸加藤工務店裏)	S61.2.8	柏尾川	Φ400・22kW・16m ³ /分×2台 Φ65・1.5kW・0.45m ³ /分×1台	32.0
3	岡本C号	岡本2-13-18先 (柏尾川右岸富士ソフトウエア横)	S50	柏尾川	Φ100・5.5kW・0.8m ³ /分×2台	1.6
4	岡本H号	岡本1445 (岡本市営住宅前)	H19.3.23	柏尾川	Φ150・5.5kW・3.0m ³ /分×2台	6.0
5	岡本I号	岡本1-21先	H21	柏尾川	Φ200・7.5kW・5.6m ³ /分×2台	11.2
6	大船D号	大船1-26-5先 (砂押川左岸)	S52.3.30	砂押川	Φ150・7.5kW・4m ³ /分×2台	8.0
7	台E合	台1-12-13先	S57.3.31	柏尾川	Φ400・22kW・16m ³ /分×2台 Φ65・1.5kW・0.7m ³ /分×1台	32.0
8	台G号	台1-2-25 (台調整池前)	H2.10.16	柏尾川	Φ400・22kW・20m ³ /分×2台 Φ65・0.75kW・0.2m ³ /分×1台	40.0
9	御成A号	御成町12-32 (鎌倉駅西口自転車置場横)	S49.3.6		Φ100・5.5kW・0.8m ³ /分×2台	1.6

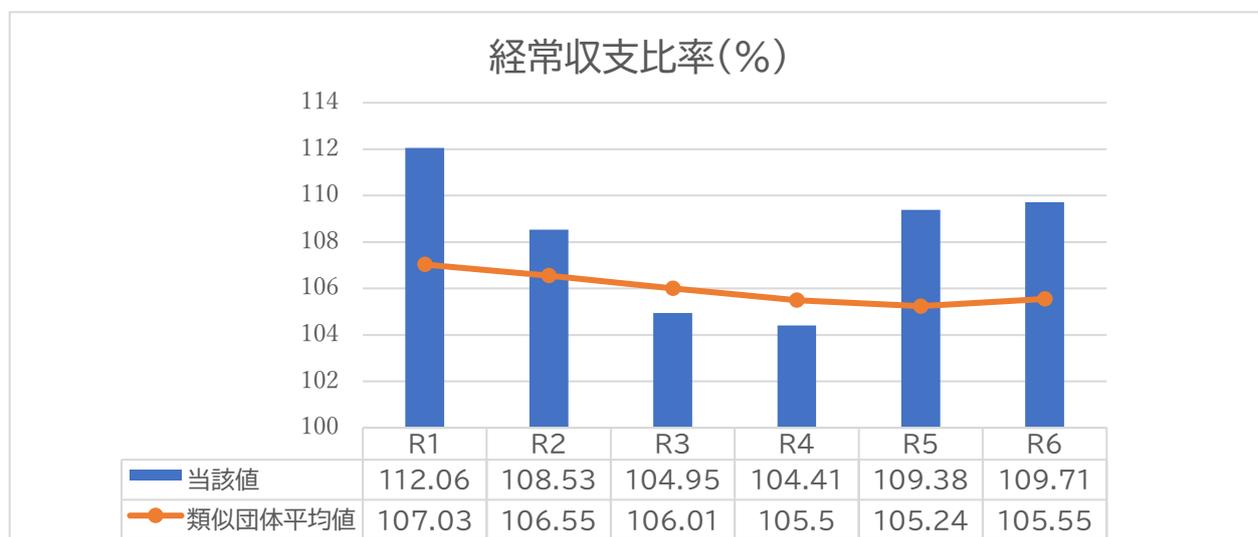
(4)財政状況

本市下水道事業が地方公営企業法の適用を開始した令和元年度以降の財政状況について、全国統一的な指標を用いて作成している経営比較分析表を基に次のとおり示します。

➤ 経常収支比率

法適用企業に用いる経常収支比率は、当該年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標です。

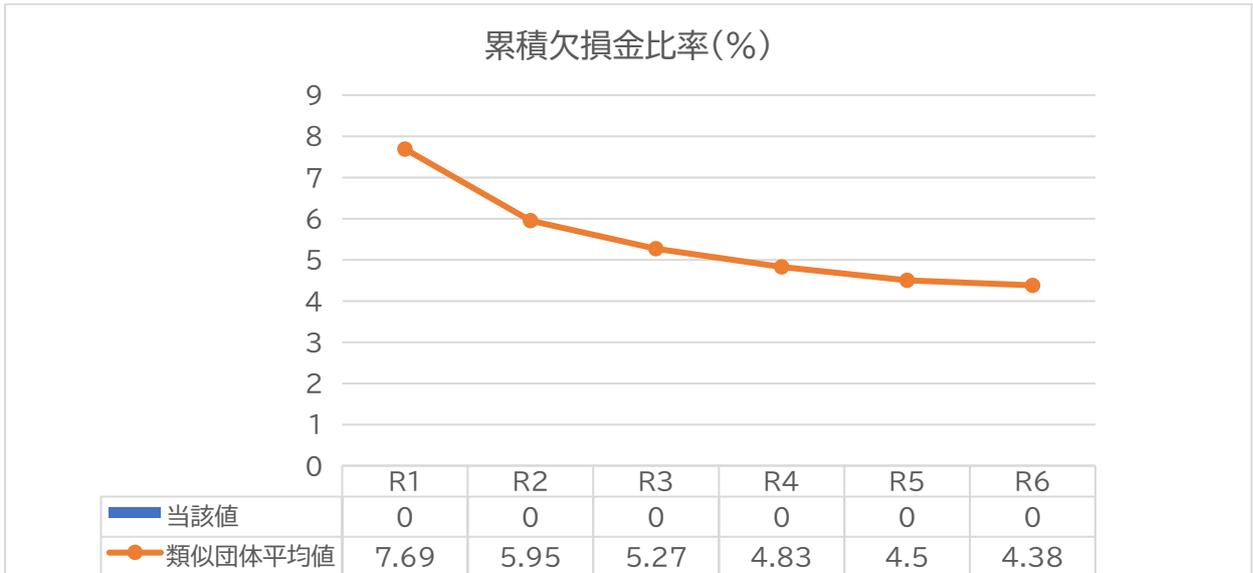
【算出式】
$$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$



➤ 累積欠損金比率

営業収益に対する累積欠損金(営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補てんすることができず、複数年度にわたって累積した損失のこと)の状況を表す指標です。

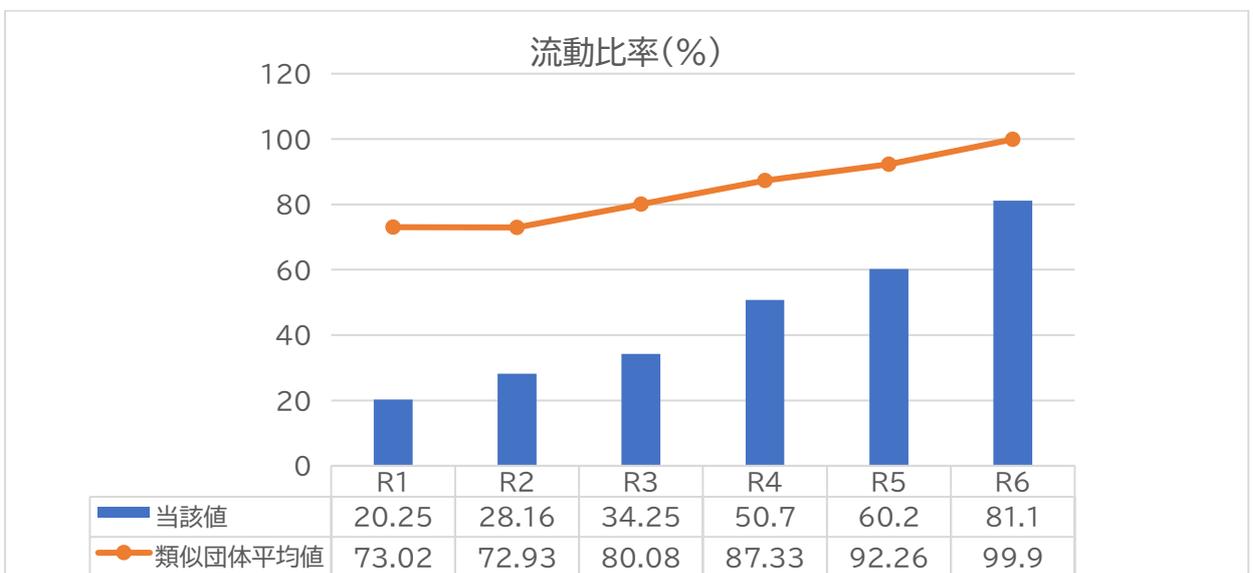
【算出式】
$$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$$



➤ 流動比率

短期的な債務に対する支払能力を表す指標です。

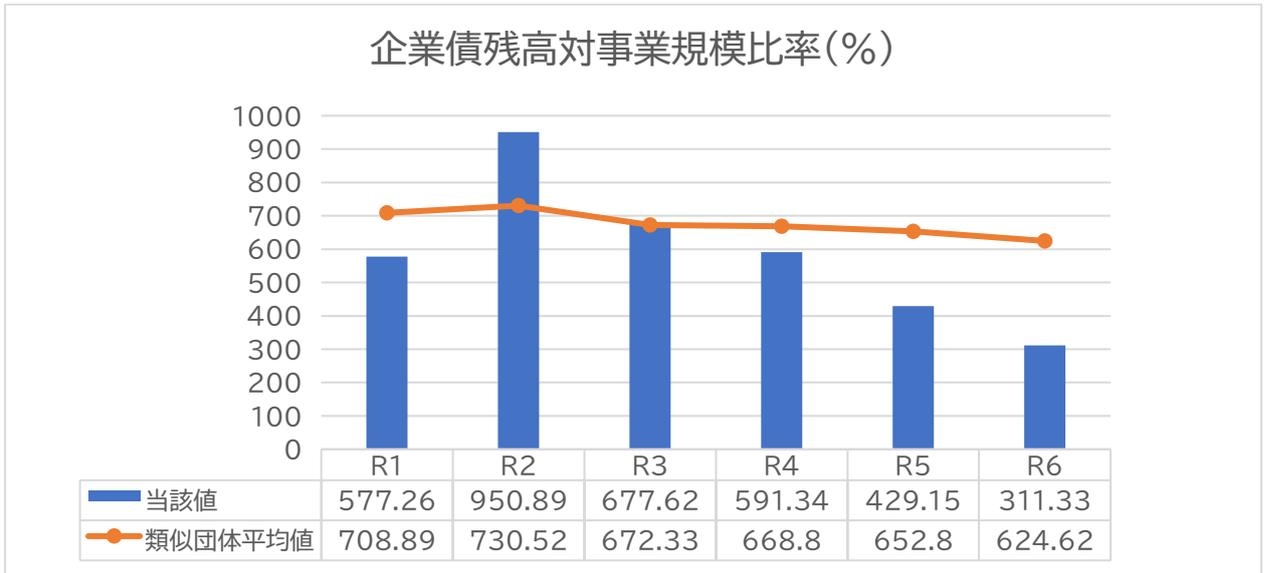
【算出式】
$$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$



➤ 企業債残高対事業規模比率

料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標です。

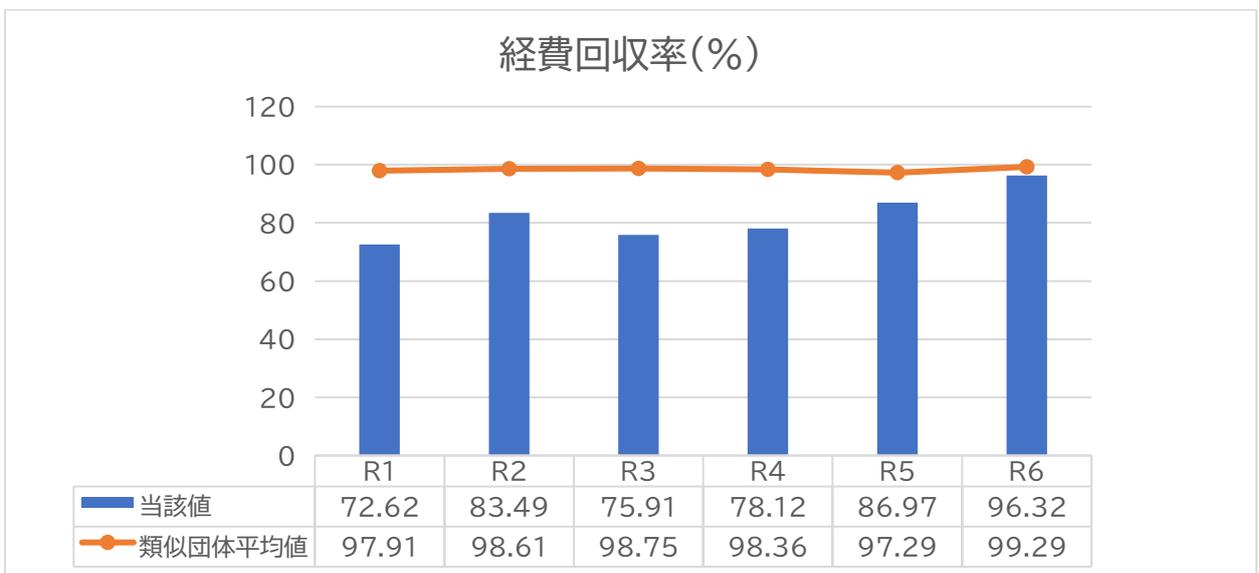
【算出式】
$$\frac{\text{企業債現在高合計} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$$



➤ 経費回収率

使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能です。

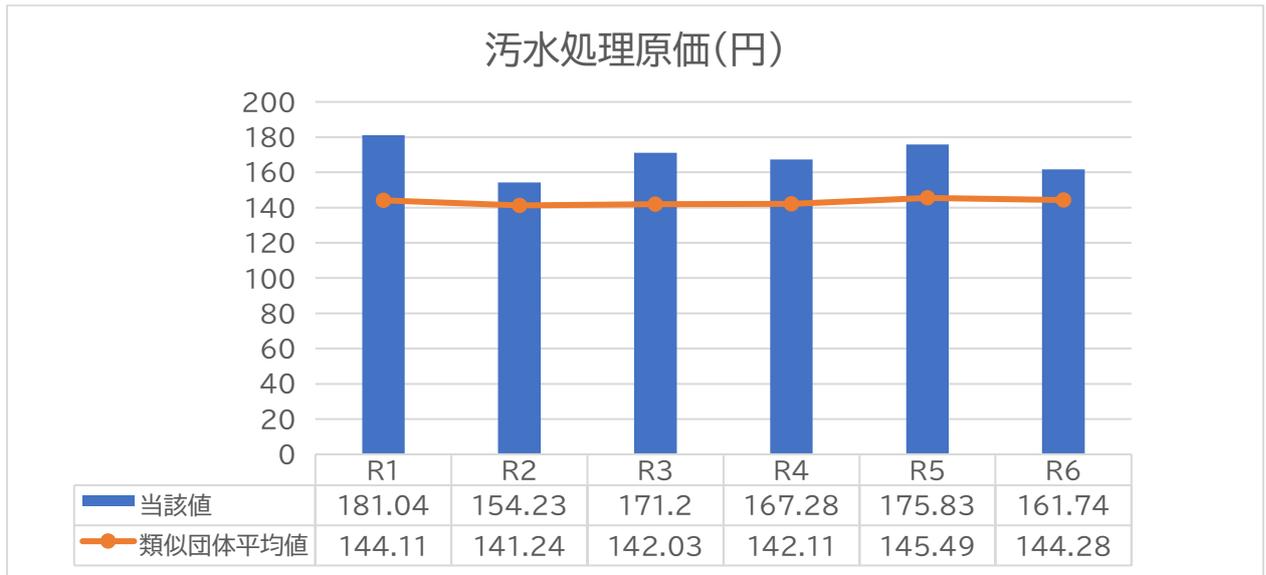
【算出式】
$$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{污水处理費(公費負担分を除く)}} \times 100$$



➤ 汚水処理原価

有収水量1m³当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標です。

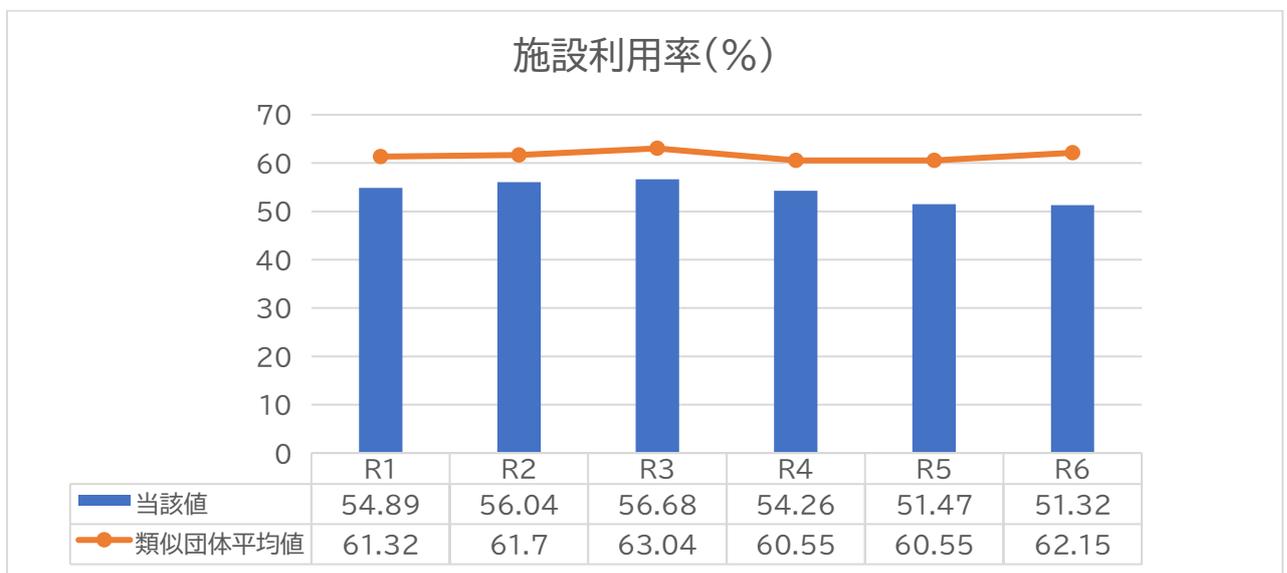
【算出式】
$$\frac{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}} \times 100$$



➤ 施設利用率

施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標です。

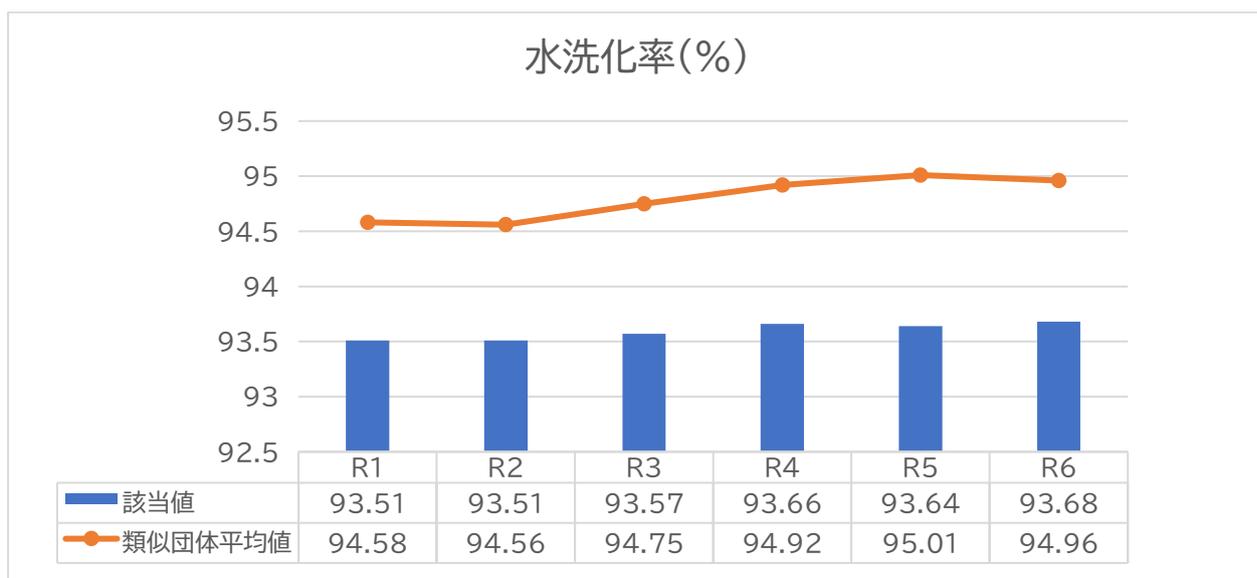
【算出式】
$$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{晴天時現在処理能力}} \times 100$$



➤ 水洗化率

現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標です。

【算出式】
$$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$$



2 経営戦略2021の進捗状況

(1)施設の投資計画

本編において、令和7年度末における計画に対する進捗をまとめていますが、各年度における進捗を次のとおり示します。

➤ 緊急輸送路の污水管修繕改築工事

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	実施設計 1.7km	改築工事 0.1km	改築工事 0.4km	改築工事 0.4km	改築工事 0.4km	改築工事 1.3km
	金額	9 百万円	9 百万円	56 百万円	56 百万円	60 百万円	190 百万円
実績	数量	実施設計 1.0km	改築工事 0.1km	改築工事 0.1km	改築工事 0.2km	改築工事 0.0km	改築工事 0.4km
	金額	7 百万円	23 百万円	21 百万円	21 百万円	0 百万円	72 百万円

➤ 民間開発団地管渠の改築更新

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	0km	0km	0km	0km	0km	0km
	金額	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
実績	数量	0km	0km	調査 86km	修繕改築 計画策 定	0km	
	金額	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円

➤ 雨水管・雨水調整池の修繕改築

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	修繕改築 計画策定	改築工事 0.2km	改築工事 0.1km	改築工事 0.1km	改築工事 0.1km	改築工事 0.5km
	金額	60 百万円	45 百万円	45 百万円	45 百万円	45 百万円	240 百万円
実績	数量	—	修繕改築 計画策定	実施設計 0.4km	実施設計 0.1km	改築工事 0.1km	改築工事 0.1km
	金額	0 百万円	0 百万円	13 百万円	12 百万円	37 百万円	62 百万円

➤ 下水道終末処理場の耐震化・改築(七里ガ浜下水道終末処理場)

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	耐震設計・ 工事	耐震設計・ 工事	耐震、改築 設計・工事	
	金額	40 百万円	58 百万円	914 百万円	1,712 百万円	1,255 百万円	3,979 百万円
実績	数量	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	
	金額	55 百万円	34 百万円	29 百万円	43 百万円	143 百万円	304 百万円

➤ 下水道終末処理場の耐震化・改築(山崎下水道終末処理場)

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	—	耐震診断・ 設計	耐震診断・ 設計	耐震、改築 設計・工事	耐震、改築 設計・工事	
	金額	0 百万円	157 百万円	132 百万円	405 百万円	1,755 百万円	2,449 百万円
実績	数量	—	耐震診断	耐震診断・ 設計	耐震診断 改築設計	耐震診断 耐震、改築 設計・工事	
	金額	0 百万円	153 百万円	139 百万円	196 百万円	444 百万円	932 百万円

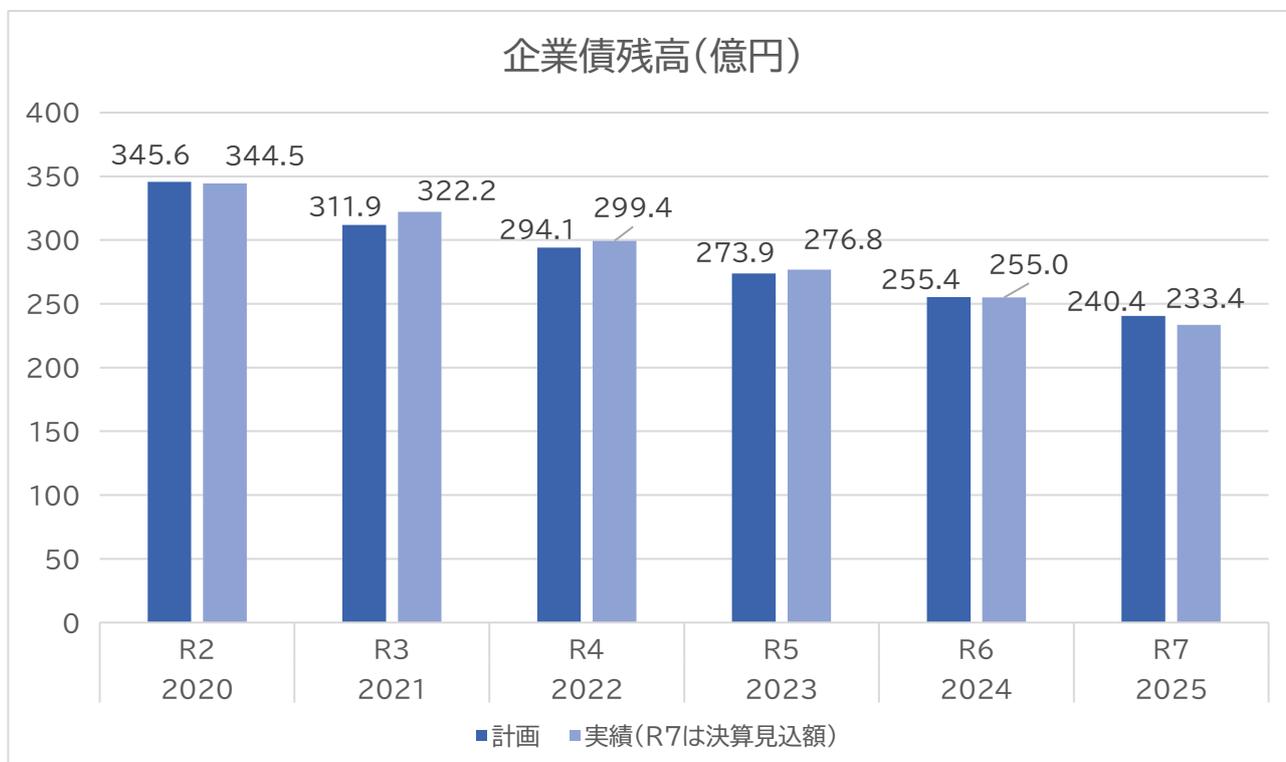
➤ 持続型下水道幹線再整備事業

		R3	R4	R5	R6	R7(見込)	合計
計画	数量	—	地質調査	基本検討 (管きよ)	全体計画変 更	基本検討 (揚水施設) 地質調査 測量調査	
	金額	0 百万円	157 百万円	132 百万円	405 百万円	1,755 百万円	2,449 百万円
実績	数量	—	地質調査	基本検討 (管きよ)	—	地質調査 測量調査	
	金額	0 百万円	14 百万円	17 百万円	0 百万円	78 百万円	109 百万円

(2)財政計画

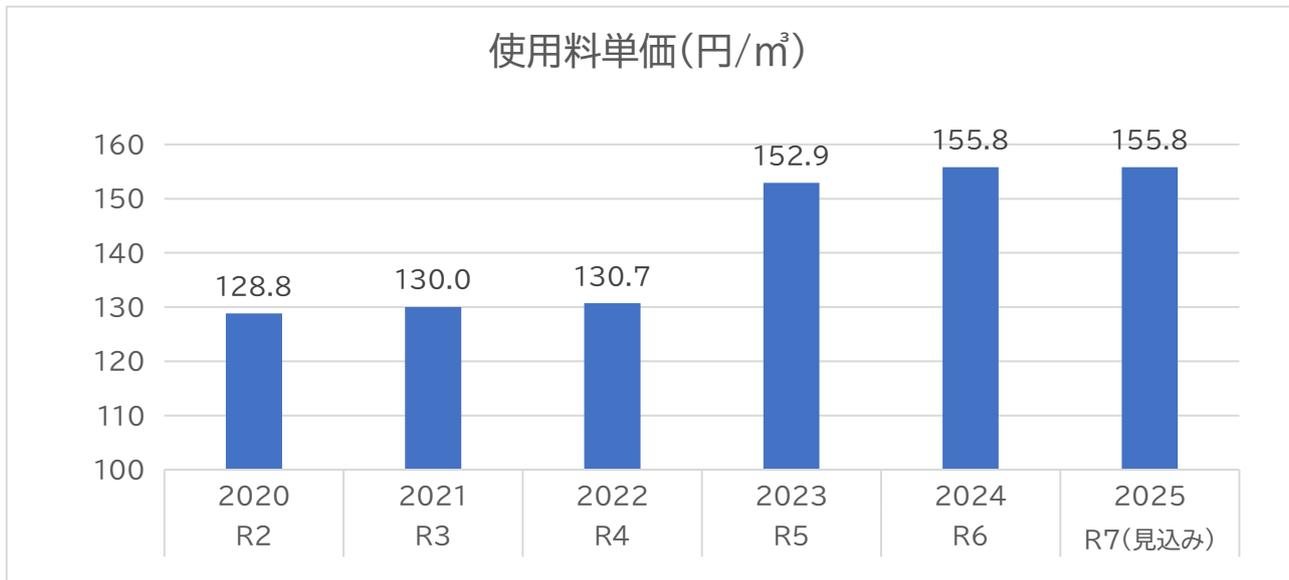
本編において、令和7年度末における計画に対する進捗をまとめていますが、各年度における進捗を次のとおり示します。

➤ 企業債

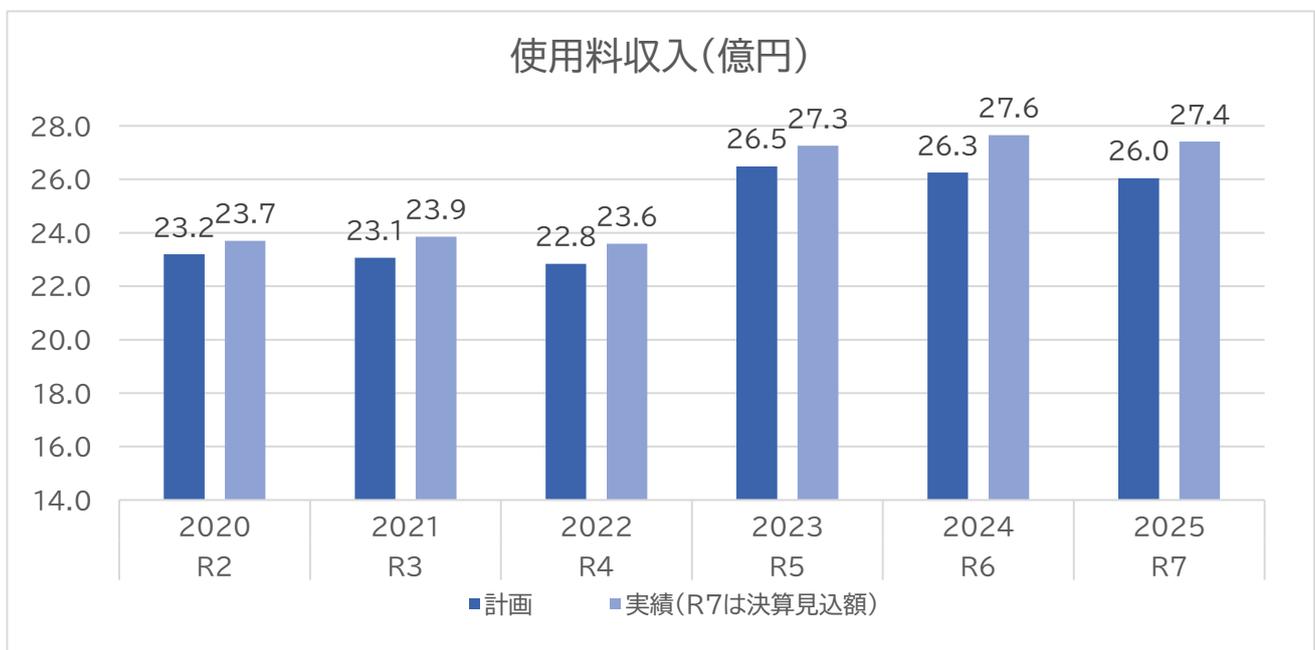


➤ 下水道使用料

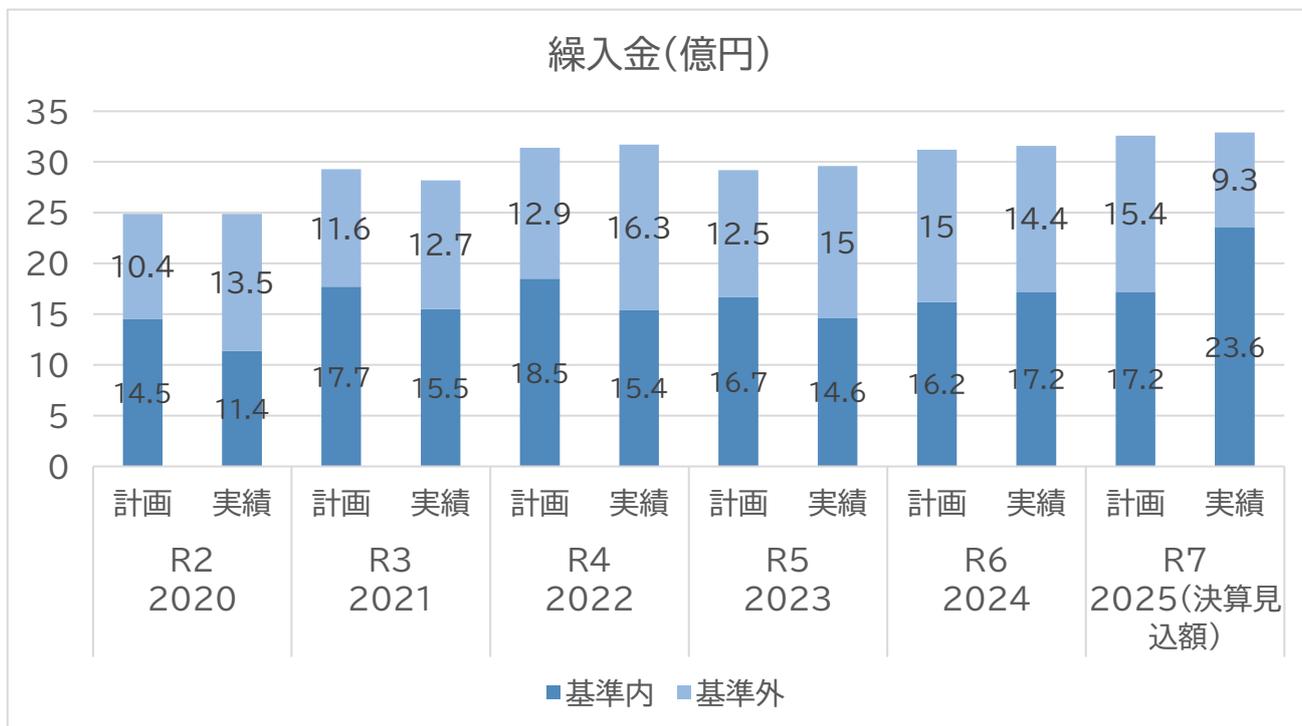
● 使用料単価



● 使用料収入



➤ 繰入金



3 経営戦略 2026(主な取組)の実施予定

本編50ページ(1)主な取組総括表に記載の各項目における、各年度の事業内容及び投資額を次のとおり示します。

【前期(令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度))】

主な取組	該当ページ	事業指標	単位	令和7年度末実績	経営戦略2026 令和17年度末目標		令和8年度	
					数量等	投資額	内容	投資額
①緊急輸送道路・軌道下に埋設している污水管の修繕・改築	P51	修繕改築を行った緊急輸送道路・軌道下に埋設している污水管の延長	km	0.35	0.76	約1.3億円	【事業指標】10.43km 【事業内容】 ・管更生 0.08km	約0.2億円
②民間開発団地に埋設している污水管の修繕・改築	P52	修繕改築を行った民間開発団地に埋設している污水管の延長	km	0.0	0.71	約1.6億円	【事業指標】10.0km 【事業内容】 ・実施設計 0.70km	約0.21億円
③重要な污水幹線のマンホール蓋の修繕・改築	P54	修繕改築を行った重要な污水幹線のマンホール蓋の基数	基	208	323	約0.9億円		
④雨水管・雨水調整池の修繕・改築	P55	修繕改築を行った雨水幹線の延長	km	0.04	0.39	約3.2億円	【事業指標】10.09km 【事業内容】 ・管更生 0.05km	約0.37億円
⑤下水道終末処理場等の設備の改築・更新	P56	再構築した山崎下水道終末処理場の主要設備の台数	台	0	121	約352億円	【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、ポンプ・汚泥処理設備等	約17.3億円
		改築・更新をした七里ガ浜下水道終末処理場の主要設備の台数	台	0	36			
		再構築した雨水調整池のポンプの台数	台	0	22			

令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額
【事業指標】0.43km 【事業内容】 ・実施設計 0.45km	約0.13億円	【事業指標】0.50km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.20億円	【事業指標】0.57km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.21億円	【事業指標】0.64km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.21億円
【事業指標】0.15km 【事業内容】 ・管更生 0.15km	約0.37億円	【事業指標】0.30km 【事業内容】 ・管更生 0.15km	約0.17億円	【事業指標】0.37km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.18億円	【事業指標】0.44km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.18億円
		【事業指標】223基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 15基	約0.10億円	【事業指標】243基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 20基	約0.13億円	【事業指標】253基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 10基	約0.07億円
【事業指標】0.12km 【事業内容】 ・管更生 0.03km	約0.37億円	【事業指標】0.19km 【事業内容】 ・管更生 0.07km	約0.37億円	【事業指標】0.25km 【事業内容】 ・管更生 0.06km	約0.37億円	【事業指標】0.25km 【事業内容】 ・実施設計 0.20km	約0.13億円
【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、ポンプ・汚泥処理設備等	約38.8億円	【事業指標】66台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、ポンプ・汚泥処理設備等 ・設計 A系水処理・制御設備等	約58.5億円	【事業指標】66台 【事業内容】 ・改築・更新 A系水処理・制御設備等 ・設計 B系水処理設備棟等	約14.8億円	【事業指標】66台 【事業内容】 ・改築・更新 A系水処理・制御設備等	約15.7億円
		【事業指標】10台 【事業内容】 ・設計 中央監視設備、汚泥処理設備等	約1.1億円	【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、汚泥処理設備等	約13.6億円	【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、汚泥処理設備等 ・設計 A系水処理施設、B系水処理施設等	約28.2億円
		【事業指標】10台 【事業内容】 ・設計 台調整池、玉縄調整池、笛田調整池、岡本調整池	約1.1億円	【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 台調整池、玉縄調整池 ・設計 腰越調整池、城廻調整池、ハイランド調整池	約4.4億円	【事業指標】10台 【事業内容】 ・改築・更新 台調整池、玉縄調整池、腰越調整池、城廻調整池、ハイランド調整池	約10.4億円

【後期(令和13年度(2031年度)～令和17年度(2035年度))】

主な取組	該当ページ	事業指標	単位	令和7年度末実績	経営戦略2026 令和17年度末目標		令和13年度		
					数量等	投資額	内容	投資額	
①緊急輸送道路・軌道下に埋設している污水管の修繕・改築	P51	修繕改築を行った緊急輸送道路・軌道下に埋設している污水管の延長	km	0.35	0.76	約1.3億円	【事業指標】10.70km 【事業内容】 ・管更生 0.06km	約0.18億円	
②民間開発団地に埋設している污水管の修繕・改築	P52	修繕改築を行った民間開発団地に埋設している污水管の延長	km	0.0	0.71	約1.6億円	【事業指標】10.50km 【事業内容】 ・管更生 0.06km	約0.16億円	
③重要な污水幹線のマンホール蓋の修繕・改築	P54	修繕改築を行った重要な污水幹線のマンホール蓋の基数	基	208	323	約0.9億円	【事業指標】263基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 10基	約0.08億円	
④雨水管・雨水調整池の修繕・改築	P55	修繕改築を行った雨水幹線の延長	km	0.04	0.39	約3.2億円	【事業指標】10.29km 【事業内容】 ・管更生 0.04km	約0.37億円	
⑤下水道終末処理場等の設備の改築・更新	P56	再構築した山崎下水道終末処理場の主要設備の台数	台	0	121	約377億円	【事業指標】1101台 【事業内容】 ・改築・更新 A系水処理・制御設備等 B系水処理設備棟等 ・設計 C系水処理設備棟等	約17.4億円	
		改築・更新をした七里ガ浜下水道終末処理場の主要設備の台数	台	0			36	【事業指標】14台 【事業内容】 ・改築・更新 中央監視設備、汚泥処理設備等 A系水処理施設、B系水処理施設等	約36.0億円
		再構築した雨水調整池のポンプの台数	台	0			22	【事業指標】122台 【事業内容】 ・改築・更新 腰越調整池、城廻調整池、ハイランド調整池	約6.5億円

令和14年度		令和15年度		令和16年度		令和17年度	
内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額
【事業指標】0.76km 【事業内容】 ・管更生 0.06km	約0.18億円						
【事業指標】0.56km 【事業内容】 ・管更生 0.06km	約0.16億円	【事業指標】0.61km 【事業内容】 ・管更生 0.05km ・実施設計 0.70km	約0.38億円	【事業指標】0.66km 【事業内容】 ・管更生 0.05km	約0.14億円	【事業指標】0.71km 【事業内容】 ・管更生 0.05km	約0.14億円
【事業指標】273基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 10基	約0.08億円	【事業指標】283基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 10基	約0.08億円	【事業指標】303基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 20基	約0.15億円	【事業指標】323基 【事業内容】 ・蓋-受枠交換 20基	約0.15億円
【事業指標】0.33km 【事業内容】 ・管更生 0.04km	約0.37億円	【事業指標】0.36km 【事業内容】 ・管更生 0.03km	約0.37億円	【事業指標】0.39km 【事業内容】 ・管更生 0.03km	約0.37億円	【事業指標】0.39km 【事業内容】 ・実施設計 0.20km	約0.13億円
【事業指標】101台 【事業内容】 ・改築・更新 B系水処理設備棟等	約6.7億円	【事業指標】113台 【事業内容】 ・改築・更新 B系水処理設備棟等 C系水処理設備棟等	約19.6億円	【事業指標】113台 【事業内容】 ・改築・更新 C系水処理設備棟	約3.9億円	【事業指標】121台 【事業内容】 ・改築・更新 C系水処理設備棟等	約9.6億円
【事業指標】4台 【事業内容】 ・改築・更新 A系水処理施設、B系 水処理施設等 ・設計 砂ろ過施設等	約18.2億円	【事業指標】4台 【事業内容】 ・改築・更新 A系水処理施設、B系 水処理施設等 砂ろ過施設等	約20.2億円	【事業指標】4台 【事業内容】 ・改築・更新 砂ろ過施設等	約5.1億円	【事業指標】36台 【事業内容】 ・改築・更新 砂ろ過施設等	約5.1億円

【前期(令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度))】

主な取組	該当ページ	事業指標	単位	令和7年度末実績	経営戦略2026 令和17年度末目標		令和8年度	
					数量等	投資額	内容	投資額
⑥重要な汚水幹線の耐震化 (マンホール浮上対策、可とう継手)	P58	耐震化工事を行った災害拠点等から下水道終末処理場に接続するマンホールの基数	基	93	153	約1.2億円		
⑦内水浸水の解消	P59	対策に向けた実施設計に着手した重点対策地区数	地区	0	2	約10.9億円	【事業指標】0地区 【事業内容】 ・現地確認 ・関係機関協議調整	0億円
⑧七里ガ浜下水道終末処理場の耐震化	P60	耐震化工事を行った管理棟の延床面積	m ²	0	1,988	約15億円	【事業指標】0m ² 【事業内容】 ・耐震化工事	約1.9億円
		耐震化工事を行ったB系水処理設備棟(一部)の延床面積	m ²	0	4,012			
⑨山崎下水道終末処理場の耐震化	P61	耐震化工事を行った管理棟・沈砂池ポンプ棟等の延床面積	m ²	0	24,438	約113億円	【事業指標】0m ² 【事業内容】 ・耐震化工事 沈砂池ポンプ棟、汚泥焼却設備棟等	約3.2億円
⑩持続型下水道再整備事業	P62	下水道終末処理場を一元化する幹線の工事完了割合	%	0	40	約235億円	【事業指標】0%,0% 【事業内容】 公共下水道全体計画変更 測量・地質調査	約0.6億円
		山崎下水道終末処理場のC系水処理設備の工事完了割合	%	0	100			

令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度	
内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額
		【事業指標】93基 【事業内容】 ・実施設計 60基	約0.10億円			【事業指標】103基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円
【事業指標】0地区 【事業内容】 ・現地確認 ・関係機関協議調整	0億円	【事業指標】0地区 【事業内容】 ・現況、路線測量 3地区	約0.50億円	【事業指標】0地区 【事業内容】 ・予備設計 3地区	約1.02億円	【事業指標】2地区 【事業内容】 ・詳細設計 2地区	約1.39億円
【事業指標】0m 【事業内容】 ・耐震化工事	約3.9億円	【事業指標】6,000m 【事業内容】 ・耐震化工事	約9.4億円				
【事業指標】0m 【事業内容】 ・耐震化工事 沈砂池ポンプ棟、污泥 焼却設備棟等	約7.7億円	【事業指標】13,076 m 【事業内容】 ・耐震化工事 沈砂池ポンプ棟、污泥 焼却設備棟等 ・設計 A系水処理設備棟、制 御設備棟等	約16.4億円	【事業指標】13,076 m 【事業内容】 ・耐震化工事 A系水処理設備棟、制 御設備棟等 ・設計 B系水処理設備棟等	約12.2億円	【事業指標】13,076 m 【事業内容】 ・耐震化工事 A系水処理設備棟、制 御設備棟等	約12.5億円
【事業指標】 0%,0% 【事業内容】 管渠基本設計 山崎処理場・山崎新ポ ンプ場基本検討	約2.7億円	【事業指標】 0%,0% 【事業内容】 都市計画変更 事業計画変更(下法・ 都計法) 山崎処理場基本設計 山崎新ポンプ場基本 設計	約2.5億円	【事業指標】 0%,0% 【事業内容】 測量・地質測量	約0.4億円	【事業指標】 0%,0% 【事業内容】 公共下水道全体計画 変更 都市計画変更 事業計画変更(下法・ 都計法)	約0.5億円

【後期(令和13年度(2031年度)～令和17年度(2035年度))】

主な取組	該当ページ	事業指標	単位	令和7年度末実績	経営戦略2026 令和17年度末目標		令和13年度	
					数量等	投資額	内容	投資額
⑥重要な汚水幹線の耐震化 (マンホール浮上対策、可とう継手)	P58	耐震化工事を行った災害拠点等から下水道終末処理場に接続するマンホールの基数	基	93	153	約1.2億円	【事業指標】113基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円
⑦内水浸水の解消	P59	対策に向けた実施設計に着手した重点対策地区数	地区	0	2	約10.9億円	【事業指標】2地区 【事業内容】 ・築造 開渠工 2地区 (継続)	約2.30億円
⑧七里ガ浜下水道終末処理場の耐震化	P60	耐震化工事を行った管理棟の延床面積	m ²	0	1,988	約11億円		
		耐震化工事を行ったB系水処理設備棟(一部)の延床面積	m ²	0				
⑨山崎下水道終末処理場の耐震化	P61	耐震化工事を行った管理棟・沈砂池ポンプ棟等の延床面積	m ²	0	24,438	約122億円	【事業指標】21,518m ² 【事業内容】 ・耐震化工事 A系水処理設備棟、制御設備棟等 ・耐震化工事 B系水処理設備棟等 ・設計 管廊等	約16.6億円
⑩持続型下水道再整備事業	P62	下水道終末処理場を一元化する幹線の工事完了割合	%	0	40	約235億円	【事業指標】 0%,0% 【事業内容】 ・実施設計	約2.2億円
		山崎下水道終末処理場のC系水処理設備の工事完了割合	%	0				

令和14年度		令和15年度		令和16年度		令和17年度	
内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額	内容	投資額
【事業指標】123基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円	【事業指標】133基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円	【事業指標】143基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円	【事業指標】153基 【事業内容】 ・浮上抑制 10基	約0.19億円
【事業指標】2地区 【事業内容】 ・築造 開渠工 2地区 (継続)	約2.30億円	【事業指標】2地区 【事業内容】 ・築造 開渠工 2地区 (継続)	約1.13億円	【事業指標】2地区 【事業内容】 ・築造 開渠工 2地区 (継続)	約1.13億円	【事業指標】2地区 【事業内容】 ・築造 開渠工 2地区 (継続)	約1.13億円
【事業指標】21,518㎡ 【事業内容】 ・耐震化工事 B系水処理設備棟等	約8.9億円	【事業指標】24,438㎡ 【事業内容】 ・耐震化工事 B系水処理設備棟等 ・耐震化工事 管廊等	約15.3億円	【事業指標】24,438㎡ 【事業内容】 ・耐震化工事 管廊等	約11.4億円	【事業指標】24,438㎡ 【事業内容】 ・耐震化工事 管廊等	約8.6億円
【事業指標】 0%,30% 【事業内容】 ・実施設計 ・機械・電機工事 C系水処理設備	約12.7億円	【事業指標】 13%,60% 【事業内容】 ・整備工事 幹線 約1km ・機械・電機工事 C系水処理設備	約61.2億円	【事業指標】 26%,100% 【事業内容】 ・整備工事 幹線 約1km ・機械・電機工事 C系水処理設備 ・実施設計 D系水処理設備	約78.9億円	【事業指標】 40%,100% 【事業内容】 ・整備工事 幹線 約1km ・実施設計 D系水処理設備 整備工事【約0.5km】	約73.億円

鎌倉市公共下水道経営戦略2026

令和8年(2026年)3月

編集・発行 鎌倉市 都市整備部

〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号

電話: 0467-23-3000 (代表)

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp>